

県西教育事務所だより

未来に向かって 高い志を持ち たくましく生きぬく 人づくり
「学校に元気を 先生方に自信と勇気とやる気を 子どもたちに夢と生きる力を」 平成29年12月15日発行（第8号）

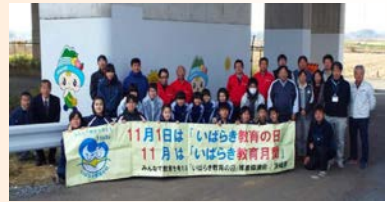
郷土を愛する心を育てる

【生涯学習班より】

○ 生涯学習課から

◇ 茨城教育の日・教育月間における環境美化活動

11月26日(日)に筑西市立下館南中学校、下館南中学校の美術部を中心とした生徒及び教職員で、国道294号・神明大橋橋脚に落書きされた箇所を補修するために、筑西市マスコットキャラクター「ちっくん」の絵にペンキで色を塗りました。この絵は、水戸線 下館駅～玉戸駅間の車窓からも見ることが出来ます。 11月28日(読売新聞掲載)



「ちっくん完成後の記念撮影」

◇ いばらきの魅力再発見事業

生涯学習課と茨城新聞社との共催による新聞感想文コンクール（応募1131点）、わがまち自慢作文（応募8701点）、学校ホームページ（応募116点）において、管内の児童生徒等が多くの賞を受賞しました。

・新聞感想文コンクール

知事賞 関 恵汰さん（筑西市立川島小3年） 佐原太琥さん（筑西市立川島小6年）

教育長賞 松本勇祐さん（筑西市立関城西小3年）

・だいすきわがまち自慢作文コンクール

知事賞 川部寧々さん（桜川市立岩瀬小2年） 紺野跳真さん（筑西市立河間小3年）

・学校ホームページ

知事賞 境町立森戸小学校

11月29日(茨城新聞掲載)

◇ 郷土検定県大会出場校決定

中学2年生を対象にした、いばらきっ子郷土検定が各市町で行われ、代表校が以下のとおり決定いたしました。県大会は、平成30年2月3日(土)に県民文化センターで行われます。

古河市：古河第二中学校 結城市：結城中学校 下妻市：千代川中学校 常総市：石下中学校
筑西市：明野中学校 坂東市：岩井中学校 桜川市：桜川中学校 八千代町：東中学校
五霞町：五霞中学校 境町：境第二中学校

◇ 地域と学校が連携した防災教育事業

地域と学校が連携した防災教育事業(坂東市立岩井第二小学校)の完結発表会が、坂東市総合文化ホールで開催されました。計6回にわたって実施した安全・安心マップ作りや避難所体験等の事例を紹介し、防災・減災への関心を高めました。 11月29日(茨城新聞掲載)

○ 就学前教育・家庭教育推進室から

市町村モデル事業の一環として、八千代町のたちばな幼稚園にて保護者と近隣の幼児教育施設、小学校関係者約70名が参加し講演会を開催しました。元日本航空客室乗務員で筑波大学客員教授の江上いずみ先生を講師に迎え、「親子の絆～子どもたちに伝えたいおもてなしの心～」の演題でお話をしていただきました。特に、「あいさつ」は、日常生活で親が手本を見せることが、子供の成長に大きく影響することを強調されました。(11月28日茨城新聞掲載)



「あいさつは親子の会話から」

【生徒指導班より】

○ 不登校児童生徒に対する効果的な支援の充実

右のグラフは、月別不登校児童生徒数の3年間の推移です。年々増加傾向にあり、例年3学期に入ると急増している状況があります。

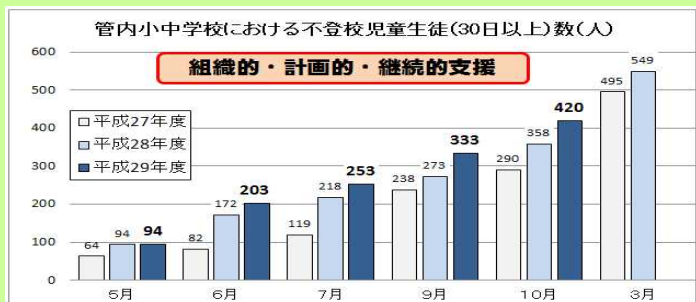
そこで、次の3点について各小中学校で再確認し、一人一人の状況に応じた支援の充実をお願いいたします。

① 教職員のみならずSC及びSSW等によるアセスメントを行い、不登校の要因や背景を的確に把握すること(児童生徒理解の深化)

② 個別の支援計画を学校や保護者、関係機関等で共有し、組織的・計画的・継続的な支援を行うこと

③ 家庭訪問を計画的・継続的に行い、児童生徒、保護者の状況を確実に把握して、適切な支援に努めること

※ 平成29年12月15日西教第919号「年末・年始における幼児児童生徒の安全確保並びに教職員の服務規律の確保について(通知)」を基に、事件・事故の未然防止に向けて幼児児童生徒へのご指導をお願いいたします。



平成29年度優秀教職員を表彰

11月10日(金)、県西教育事務所において、優秀教職員の表彰式を行いました。県教育委員会では、さまざまな教育活動において、創意にあふれた特色ある指導を行うとともに、人格・見識とともに優れ、他の教員の模範となる教職員を「優秀教職員」として表彰しています。県西地区の小・中学校からは、以下の3名の先生方が優秀教職員として表彰されました。(敬称略)

学校名	職名	氏名	表彰内容
筑西市立下館南中学校	教諭	塩谷 かつ子	TOT表彰 (学級経営, 学習指導)
桜川市立南飯田小学校	教諭	北島 玲子	優秀教職員表彰 (学級経営, 学習指導)
結城市立結城南中学校	栄養教諭	吉田 陽子	優秀教職員表彰 (食育の推進)



(北島教諭, 塩谷教諭, 吉田栄養教諭)

各学校においては、優秀教職員に選ばれた先生方を研修会の講師にお招きするなど、その指導力や経験等を自校の教育の充実にぜひ生かしてください。

【シリーズ「授業の中での人づくり」】

～杉本 牧人 教諭(古河市立古河第一中学校)の実践～

古河市立古河第一中学校では、スクールキャッチフレーズに、「希望・理想・自主『魅力あふれるチーム古河』」を掲げ、日々の教育活動に取り組んでいます。また、合言葉である「夢をもち、自ら学び、たくましい」生徒の育成を目指しています。杉本 牧人教諭は、保健体育の授業を中心に、規律ある中で生徒に達成感を味わわせる授業を目指して指導にあたっています。

【～手間～工夫のポイント】

～主体的・対話的で深い学びのある保健体育の授業を目指して～

① 学習規律の確立

- ・4月の授業開きでは、整列などの集団行動、あいさつ、礼などのマナー、話を聞く態度や学習の仕方などについて、全学年統一でオリエンテーションを行い、共通理解を図っている。
- ・複数のクラスが合同で授業を行い、1時間の学習の中で一人一人が自分に合った課題を設定し、お互いに協力しながら解決している。その際、他の生徒の話をも自分のことと関連付けながら聞くことやあいさつなどの学習規律の確立を大切にしている。

② 達成感を味わわせ、運動量を確保する工夫

- ・種目に対する得意、不得意に関わらず、すべての生徒に達成感をもたせるために、一人一人の生徒の技能の差や到達目標を考慮することを大切にしている。
- ・技能レベルの異なる生徒によるペア学習を取り入れたり、アドバイスポイントを記載した学習カードを使用して技のポイントを仲間同士で話し合ったりする活動を行っている。生徒は、複【お互いにアドバイス】数で活動することで、安心感をもつことができ、仲間からのアドバイスを受けて、課題を克服しようと熱心に取り組んでいる。



③ 課題の解決に向けて粘り強く自ら取り組むことができる工夫

- ・生徒が課題解決に向けて主体的に取り組めるように、生徒自身が、「何が苦手で、何ができるようになりたいのか」、一人一人に目標を明確にもたせるようにしている。
- ・タブレット等の機器を効果的に活用した活動を行っている。自分では認識しづらい自分自身の動きを撮影してもらい、ポイントを教え合う活動や、模範演技の動画を見て、自分の演技と比較し、仲間と考えながら学習を進めている。

④ 学習を振り返り、課題を修正したり新たな課題を設定したりする学習過程の工夫

- ・本時のめあてを改めて確認し、学習したことをグループで意見を出し合いながら振り返る活動を大切にしている。
- ・毎時間、「何を学習したのか」「これからどのようなことを学びたいのか」を振り返ることで、新たに出てきた課題をお互いに共有し、次時に向けて新たな課題を設定したり、修正したりしている。

【3学期からの取組について】

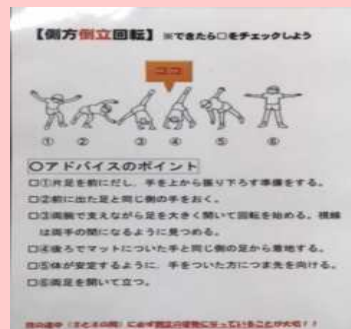
3学期には、1、2年生において、ソフトボール、サッカーなどの球技を行う予定です。単元の終末で試合を行います。試合を実際に行うためには、どのようなことができるようになるべきなのか、単元の導入でお手本などを示しながら具体的にイメージできるようにしていきます。また、班編成の工夫、そして、ICT機器を活用した活動を取り入れ、生徒自身が学習してきたことを振り返りながら、一人一人の目標に向かって主体的に取り組むことができるように進めていきます。

＜①の実践例 授業の導入の様子＞



話を聞く姿勢や説明をしっかりと聞くことの大切さ等の学習規律を定着することで、授業をスムーズに展開することができる。

＜②の実践例 仲間との協同練習＞



アドバイスポイントを記載したカードを参考にしながら仲間と話し合う活動ができる。

＜④の実践例 グループでの振り返り＞



学習したことをグループで振り返ることで、自分の課題を修正、設定することができる。

【人事課からのお知らせ】

信頼される学校づくりのために

【服務規律の確保と不祥事の『ゼロ』をめざして】

- 年末・年始に際し、様々な会合が開催されるなど飲酒の機会も多くなることから、厳に飲酒運転の根絶及び服務規律の確保について、その徹底をお願いいたします。

【年末・年始、特に徹底してほしいこと】

- (1) 飲酒運転の根絶
- (2) 個人情報漏洩・紛失・盗難の防止
- (3) 交通事故・速度制限超過違反の未然防止
- (4) ソーシャルメディア(SNSや動画共有サイトなど)の適切な使用について

常日頃から職員同士が互いに事故防止に配慮し合えるような職場づくりを！